

がん化学療法指示書

登録番号 389

登録日 2023/12/29

レジメン名	デュルバルマブ療法(4週毎 維持)
診療科・対象疾患	(呼)切除不能な局所進行の非小細胞肺癌における根治的化学放射線療法後の維持療法
投与間隔	4週毎
投与サイクル数	PDになるまでor12ヶ月間まで

Chemo Navi

薬剤名	成分名	投与量	投与日
イミフィンジ	デュルバルマブ	1500mg/body	Day1

治療内容	投与順	抗がん剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール					
							day1	day28
							Rp1		生理食塩液	100mL	任意	ルート確保用
Rp2	癌	イミフィンジ(デュルバルマブ)	1500mg	60分	点滴静注メイン	●						
		生理食塩液	250mL									
Rp3		生理食塩液	50mL	15分	フラッシュ用	●						
その他必要薬剤												
総投与時間	1時間15分											
血管外漏出リスク	イミフィンジ(デュルバルマブ): 非壊死性抗がん剤											
投与時の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> イミフィンジ(デュルバルマブ)はフィルター付ルートで投与する 同じ点滴ラインを使用して他剤を併用同時投与しないこと 											
備考欄	<ul style="list-style-type: none"> Grade1~2のインフュージョンリアクションが生じた場合は次コースからアセトアミノフェンや抗ヒスタミン薬の前投薬を検討する Grade2のインフュージョンリアクションの場合は、投与を直ちに中止する。1時間以内に回復する場合には、投与速度を50%減速して再開する。次回の投与を初回投与の50%の速度で点滴を行う。 <p>【インフュージョンリアクション経験例の前処置処方例】</p> レスタミンコーワ10mg 5錠 アセトアミノフェン300mg 2錠											